道路　④～⑦

経路：④鐘鋳場弥五郎２号線
（幅員）
・路面がでこぼこで、歩道がなくなる。
・保育園から武道館までは歩道がなくなる。4-1
【要望】
・ここは車の交通量が多くないので車道を縮小して歩道を拡幅してはどうか。
（歩車分離）
・交差点で右左折する場合、車は歩道上まで乗り上げる。4-2
【要望】
・歩行者優先道路にしてはどうか。
・飛び出している樹木は伐採する。
（段差）
・道路からの乗り入れ部に段差がある。4-3
・交番近くの歩道が車道との段差がある。4-4
・鐘鋳場弥五郎２号線北側道路側溝の蓋と道路との段差。
【要望】
・歩道に着色するか、または盛り上げる。4-5
（その他）
・保育園のセンダンの樹の枝葉の繁りで、標識が隠れている。
【要望】
・保育園前の交差点はカラー表示してほしい。

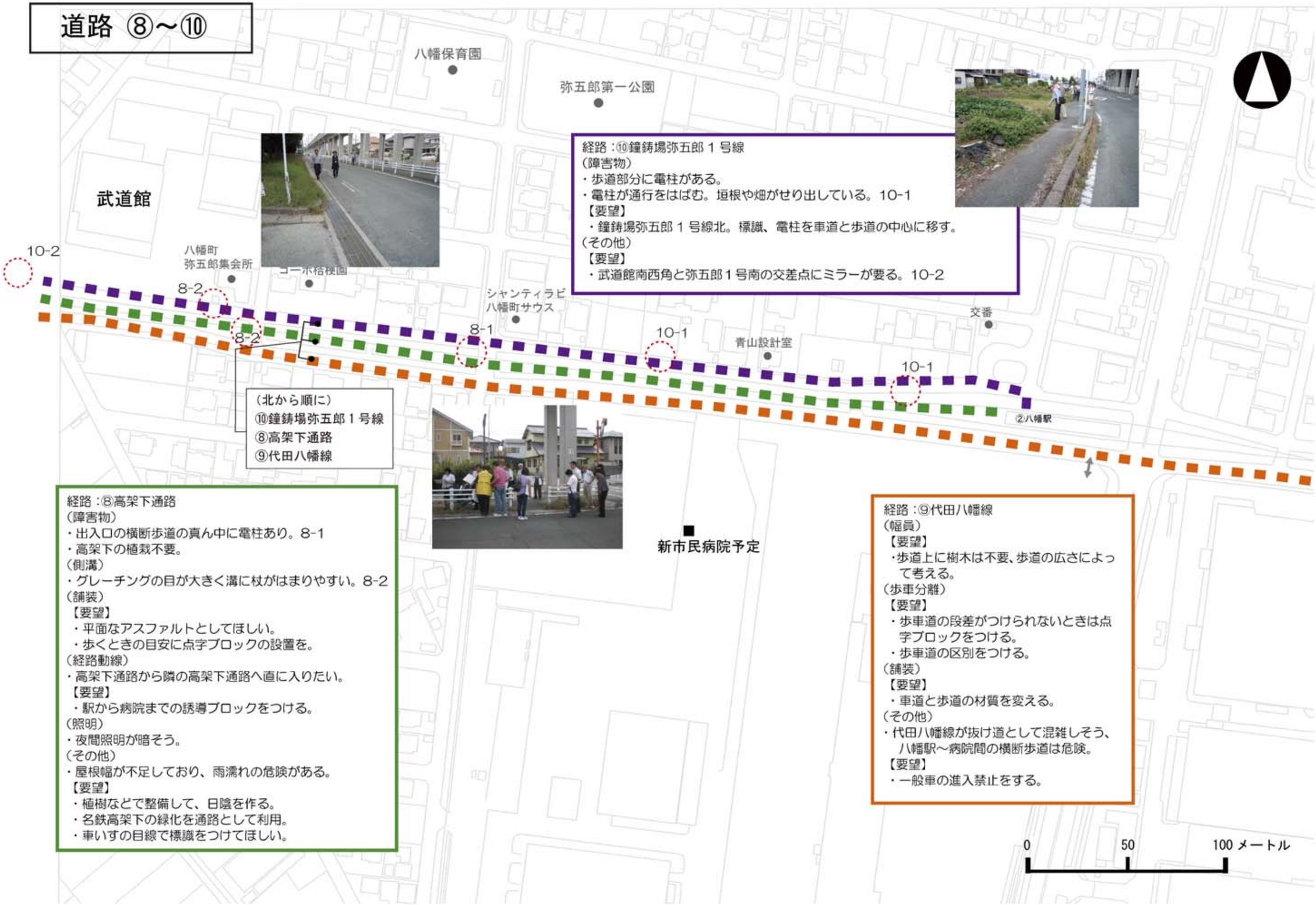
経路：⑦伊奈鳥川線
（幅員）
・東側に植樹のせん定がされておらず、歩道が狭い。
【要望】
・歩道を少し広げること。
・原因となっている植木を取り除いてほしい。
・自転車道路を設けたい。
（段差）
・歩道に段差がある。
・２ヶ所の段差がある。
（交差点）
・路面カラー舗装が薄れて、「止まれ」の文字が見えない。
【要望】
・伊奈鳥川線と鐘鋳場弥五郎２号線との交差点路面をカラー表示する。7-1
（側溝）
・「道路の角地」雨水桝のグレーチングの設置状況。
・姫街道との中間点付近に歩道溝蓋に穴あり、車いすでの通過は危険である。
（障害物）
・伊奈鳥川線西には歩道に雑草がある。7-2

経路：⑤姫街道線
（幅員）
・姫街道南側歩道。はみだした生垣。歩道がせまくなり、危ない３箇所。5-1
・歩道敷が狭い。
【要望】
・歩道を少し広げること。
（障害物）
・姫街道南。お店の看板が歩道へ少し出ている。5-2
【要望】
・姫街道南。標識、車道等に移す。
・標識は車道等道の中心に。
（信号）
【要望】
・信号の整備。大きい交差点は音声を付ける。

経路：⑥篠東野口線
（幅員）
・歩道幅が芝のためせまくなっている。
・溝がありすれ違いが難しい。
（こう配）
・急こう配となっている。
・歩道が上がったり下がったりで、電動車いすの方などにとっても通過困難であった。
・歩道に駐車スロープ（乗入部）が多い。
（段差）
・路線全体に、歩道の段差があり。ひび割れによる凹凸もある。
・東側に段差あり。信号付近で登れない段差あり。
・お店への乗り入れ部に大きな穴があいている。
【要望】
・交差点部を路面カラー塗りとする。
・自転車道路を設けてほしい。

経路：⑥篠東野口線
（交差点）
・八幡駅東。篠東野口線との信号に音声案内が必要である。
・交通量が多いところは信号の間隔が短く、横断歩道を渡っている最中に、赤信号に変わって危険だと思った。
【要望】
・八幡駅の信号が短く渡りきれない。長くしてほしい。
・信号のところにブロックとエスコートゾーン（交差点）表示ブロックの設置を。
・駅から病院の距離について、八幡駅の西寄りからエレベーター、跨線橋を利用して、病院バス乗降場付近へ降りられるようにしてほしい。
・駅から病院までの触知案内図を駅に設置。

道路 ⑧～⑩



（北から順に）
⑩鐘鋳場弥五郎１号線
⑧高架下通路
⑨代田八幡線

経路：⑩鐘鋳場弥五郎１号線
（障害物）
・歩道部分に電柱がある。
・電柱が通行をはばむ。垣根や畑がせり出している。10-1
【要望】
・鐘鋳場弥五郎１号線北。標識、電柱を車道と歩道の中心に移す。
（その他）
【要望】
・武道館南西角と弥五郎１号南の交差点にミラーが要る。10-2

経路：⑧高架下通路
（障害物）
・出入口の横断歩道の真ん中に電柱あり。8-1
・高架下の植栽不要。
（側溝）
・グレーチングの目が大きく溝に杖がはまりやすい。8-2
（舗装）
【要望】
・平面なアスファルトとしてほしい。
・歩くときの目安に点字ブロックの設置を。
（経路動線）
・高架下通路から隣の高架下通路へ直に入りたい。
【要望】
・駅から病院までの誘導ブロックをつける。
（照明）
・夜間照明が暗そう。
（その他）
・屋根幅が不足しており、雨濡れの危険がある。
【要望】
・植樹などで整備して、日陰を作る。
・名鉄高架下の緑化を通路として利用。
・車いすの目線で標識をつけてほしい。

経路：⑨代田八幡線
（幅員）
【要望】
・歩道上に樹木は不要、歩道の広さによって考える。
（歩車分離）
【要望】
・歩車道の段差がつけられないときは点字ブロックをつける。
・歩車道の区別をつける。
（舗装）
【要望】
・車道と歩道の材質を変える。
（その他）
・代田八幡線が抜け道として混雑しそう、八幡駅～病院間の横断歩道は危険。
【要望】
・一般車の進入禁止をする。

経路：④鐘鋳場弥五郎２号線

≪路肩の標識≫	≪歩道未設置区間≫	≪武道館前の段差≫

項目	指摘事項（問題点・要望等）
（幅員）	・路面に凹凸があり、歩道がなくなる。車道をせまくして歩道を確保し、舗装をやり直す。 ・保育園から武道館までは歩道がなくなる。ここは車の交通量が多くないので車道を縮小して歩道を設置してはどうか。
（歩車分離）	・交差点で右左折する場合、車は歩道上まで乗り上げる。 ・歩行者優先道路にしてはどうか。
（段差）	・道路からの乗り入れ部に段差がある。 ・交番近くの歩道が車道との段差がある。 ・鐘鋳場弥五郎２号線北側道路側溝の蓋と道路との段差。
（その他）	・飛び出している植樹は伐採する。 ・歩道に着色するか、または盛り上げる。 ・保育園前の交差点はカラー表示してほしい。 ・保育園のセンダンの樹の枝葉の繁りで、標識が隠れている。

＜現地調査からの追加＞　鐘鋳場弥五郎２号線

・弥五郎第１公園から武道館までは歩道が設置されていない。
・弥五郎第１公園から東はフラット形式の歩道設置されているが、有効幅員は 1.5ｍ未満である。

経路：⑤姫街道線

≪歩道脇の生垣≫

≪交差点付近≫

≪歩道の様子≫

項目	指摘事項（問題点・要望等）
（幅員）	・姫街道線南側歩道。はみだした生垣。歩道がせまくなり、危ない３箇所。 ・歩道敷がせまいので、歩道を少し広げること。
（障害物）	・姫街道線南。お店の看板が歩道へ少し出ている。 ・標識は車道等道の中心に移す。
（信号）	・信号の整備。大きい交差点は音声を付ける。

＜現地調査からの追加＞　姫街道線

・歩道の一部に横断歩道や交差点部に視覚障害者誘導用表示が敷設されていない箇所がある。

経路：⑥篠東野口線

≪急こう配の交差点≫	≪乗入部≫	≪交差点部の段差≫

項目	指摘事項（問題点・要望等）
（幅員）	・歩道幅が芝のためせまくなっている。植え込みをせまくして歩道を広げる。 ・溝があり、すれ違いが難しい。
（こう配）	・急こう配となっている。 ・歩道が上り下りで、電動車いすは通過が困難であった。 ・歩道に駐車スロープ（乗入部）が多い。
（段差）	・篠東野口線全体に、歩道の段差があり。ひび割れによる凹凸もある。 ・篠東野口線東側に段差あり。信号付近で登れない段差あり。 ・お店への乗り入れ部に大きな穴があいている。
（歩車分離）	・交差点部を路面カラー塗りとする。 ・自転車道路を設けてほしい。 ・八幡駅東。篠東野口線との信号に音声案内が必要である。
（交差点）	・交通量が多いところは、信号の間隔が短く、横断歩道を渡っている最中に赤信号に変わって危険である。 ・八幡駅の信号が短く渡りきれない。長くしてほしい。 ・信号のところに点字ブロックとエスコートゾーン（交差点）表示ブロックの設置を。 ・駅から病院までの触地図案内を駅に設置。

＜現地調査からの追加＞　篠東野口線

・八幡駅から姫街道線間の交差部で、縦断こう配が 15%を超える箇所、横断こう配が２％を超える箇所がある。
・割塚交差点から南方向の蔵子五丁目までは、有効幅員 1.5m以下の箇所がある。

経路：⑦伊奈鳥川線

≪側溝の様子≫	≪歩道付近の溝≫	≪開いている側溝≫

項目	指摘事項（問題点・要望等）
（幅員）	・伊奈鳥川線東の植樹がせん定されていない。歩道がせまいため、少し広げる。 ・歩道の幅員がせまい。自転車通行が不便である。原因となっている植樹を取り除いてほしい。 ・自転車道路を設けたい。
（段差）	・歩道に段差がある。 ・伊奈鳥川線西には２ヶ所の段差がある。
（交差点）	・路面カラー舗装が薄れて、「止まれ」の文字が見えない。 ・伊奈鳥川線と鐘鋳場弥五郎２号線との交差点路面をカラー表示する。
（側溝）	・「道路の角地」雨水桝のグレーチングの設置状況が危険であり、改善をする。 ・伊奈鳥川線では、姫街道線との中間点付近に歩道溝蓋に穴があり、車いすでの通過は危険である。
（障害物）	・伊奈鳥川線西には歩道に雑草がある。

＜現地調査からの追加＞　伊奈鳥川線

・高架下通路北では、有効幅員は1.5m未満の箇所がある。
・高架下通路から南は歩道が設置されていない。
・兎足の橋から蔵子３丁目交差点方面にかけて、カラー舗装による歩車分離を図っている。

経路：⑧高架下通路

≪通路出入口≫	≪通路出入口付近≫	≪通路出入口付近≫

項目	指摘事項（問題点・要望等）
（障害物）	・出入口の横断歩道の真ん中に電柱あり。 ・高架下の植栽不要。
（側溝）	・グレーチングの目が大きく溝に杖がはまりやすいので、側溝の目が粗いでの細かい目の側溝にしてほしい。
（舗装）	・平面なアスファルトにしてほしい。 ・歩くときの目安に点字ブロックの設置を。
（経路動線）	・高架下通路から隣の高架下通路へ直に入りたい。 ・高架下歩道沿いのつなぎ部分は取り外す。 ・駅から病院までの誘導ブロックを付ける。
（照明）	・夜間照明が暗そう。 ・街灯が均等にあるといいと思う。
（その他）	・八幡駅の高架下が殺風景。真夏は直射日光がきつそうなため、植樹等で日陰をつくる。 ・名鉄高架下の緑化を通路として利用する。 ・各種標識の位置が高く、車いす利用者の視界に入らないので、車いすの目線で標識を付けてほしい。 ・屋根幅が不足しているところがあり、雨に濡れる危険がある。

＜現地調査からの追加＞　高架下通路

・伊奈鳥川線等の道路との交差点では、横断歩道が設置されていない。

経路：⑨代田八幡線

≪歩道未設置区間≫	≪歩道設置区間≫	

項目	指摘事項（問題点・要望等）
（幅員）	・歩道上に植樹は不要、歩道の広さによって考える。
（歩車分離）	・歩車道の段差が付けられないときは点字ブロックを付ける。 ・歩車道の区別を付ける。
（舗装）	・車道と歩道の材質を変える。
（その他）	・代田八幡線が抜け道として混雑しそう、八幡駅～病院間の横断歩道は危険となるため、一般車の進入禁止をする。 ・駅から病院の距離について、八幡駅の西寄りからエレベーター、跨線橋を利用して病院バス乗降場付近へ降りられるようにしてほしい。

＜現地調査からの追加＞　代田八幡線

・南側に歩道が設置されていない区間がある。

経路：⑩鐘鋳場弥五郎１号線

≪電柱の位置≫	≪畑のせり出した歩道≫	≪目の大きいグレーチング≫

指摘点	要望したいこと
（障害物）	・鐘鋳場弥五郎１号線は、歩道部分に電柱がある。 ・電柱が通行をはばむ。垣根や畑がせり出している。 ・標識、電柱を車道と歩道の中心に移す。
（その他）	・武道館南西角と弥五郎１号南の交差点にカーブミラーが要る。

＜現地調査からの追加＞　鐘鋳場弥五郎１号線

・北側に歩道が設置されていない区間がある。
・歩道設置されている区間では、有効幅員 0.9mの区間がある。
・伊奈鳥川線との交差点では、横断歩道が設置されていない。

■タウンウォッチング以外の経路・施設＜現地調査からの追加＞

タウンウォッチング調査の対象とならなかった施設において、八幡駅周辺施設のバリアフリー整備の問題点を現地調査により把握した。

≪現地調査の施設≫

【都市公園】　Ａ　弥五郎第１公園
　　Ｂ　弥五郎第２公園
　　Ｃ　農ヶ上公園

【道　　路】　Ｄ　道下鐘鋳場３号線、野口道下１号線、野口道下２号線
　　（八幡駅～　老人福祉施設たんぽぽ）
　　Ｅ　野路鐘鋳場線、弥五郎足洗１号線（武道館～弥五郎第２公園）
　　Ｆ　蔵子五丁目蔵子三丁目２号線

＜現地調査からの追加＞

公園：Ａ　弥五郎第１公園

≪出入口≫

≪トイレ≫

≪公園全景≫

（出入口）
・出入口２箇所は 10%のこう配がある。

（園路の接続）
・出入口からトイレ、水飲み場までの通路が確保されていない。

（便所）
・小便器に手すりが設置されていない。
・車いす用トイレが設置されていない。

（便房）
・出入口の幅が 60ｃｍとせまく、約 20ｃｍ程度の段がある。

（水飲み場）
・車いす利用者が使用できる広さが設けられていない。

公園：Ｂ　弥五郎第２公園

≪トイレ≫	≪出入口≫	≪公園全景≫

（出入口）

・入口３箇所のうち、２箇所は 10%を超える急こう配であり、もう１箇所は階段であるがスロープが設置されていない。

・南側の出入口には目の大きいグレーチングがある。

（園路の接続）

・出入口からトイレ、水飲み場までの通路が確保されていない。

（便所）

・小便器に手すりが設置されていない。

・車いす用トイレが設置されていない。

（便房）

・出入口の幅が 60ｃｍとせまく、約 20ｃｍ程度の段がある。

（水飲み場）

・車いすが使用できる広さが設けられていない。

公園：Ｃ　農ヶ上公園

≪出入口≫

≪トイレ≫

≪水飲み場≫

（出入口）

・車いす利用者が通過できる幅の出入口が確保されている。

（園路の接続）

・出入口からトイレ、水飲み場までの通路が確保されていない。

（便所）

・小便器に手すりが設置されていない。

・車いす用トイレが設置されていない。

（便房）

・出入口の幅が 60ｃｍとせまく、約 20ｃｍ程度の段がある。

（水飲み場）

・車いすが使用できる広さが設けられていない。

経路：Ｄ　道下鐘鋳場３号線、野口道下１号線、野口道下２号線

≪老人福祉施設前の道路≫

≪高架下通路≫

≪高架下通路の出入口≫

（幅員）

・八幡駅東の高架下通路では有効幅員 2m以上が確保されている。

・高架下通路と道路との交差点では、横断歩道が設置されていない。

（経路動線）

・高架下通路から隣の高架下通路へは、一旦出て入る動線となっている。

（歩車分離）

・高架下通路の東端から老人福祉施設たんぽぽまでは、歩道が設置されていない。

・駅周辺以外は視覚障害者誘導用標示が設置されていない。

経路：Ｅ　野路鐘鋳場線、弥五郎足洗１号線

≪植樹帯≫	≪交差点部≫	≪弥五郎第２公園≫

（歩車分離）

・歩道が設置されていない。

・歩道となりうる部分が植樹帯として利用されている。

（交差点）

・交差点部に視覚障害者誘導用標示が設置されていない。

経路：Ｆ　蔵子五丁目蔵子三丁目２号線

≪農ヶ上公園前の道路≫	≪蔵子５丁目交差点≫	≪蔵子５丁目交差点付近≫

（歩車分離）

・歩道が設置されていない。

（交差点）

・篠束野口線との交差する蔵子５丁目の交差点では、マウントアップ形式との据えつきにより、約７％のこう配となっている。

３．八幡駅周辺地区のバリアフリー上の課題

施設	主なバリアフリー上の課題
八幡駅	（八幡駅） ・エレベーター等の設置、改札口移設による高低差の改善 ・市民病院とのアクセス性を考慮したエレベーターの位置 （八幡駅のトイレ・駐輪場） ・トイレの多機能化 ・トイレ出入口付近に点字案内板、視覚障害者誘導用標示の設置 ・入口床の水平化
新市民病院	・妊婦、子ども連れ、高齢者や障害者等が利用しやすい障害者用駐車施設の設置 ・障害者用駐車施設の不正利用防止 ・シニアカー置き場の設置
武道館	・段差を解消し、スロープ設置 ・多機能トイレの設置 ・玄関等手すりやいすの設置検討
老人福祉保健施設たんぽぽ	・継続的なバリアフリー整備
Ａコープ中部店	・車いす使用者用トイレの設置 ・視覚障害者への対応
公園	（弥五郎第１公園、弥五郎第２公園、農ヶ上公園） ・出入口の水平区間確保 ・車いす使用者用トイレの設置 ・水飲み場の改善
道路（県道）	（姫街道線） ・植栽、看板等の障害物の適正管理による有効幅員の確保 ・交差点部の視覚障害者誘導用標示の設置
道路（市道）	（篠束野口線） ・有効幅員の確保 ・交差点部の視覚障害者誘導用表示の設置 ・舗装のひび割れ、凹凸の点検後の補修
	（伊奈鳥川線） ・歩道未設置区間の歩道空間確保 ・交差点部の視覚障害者誘導用標示の設置 ・側溝、目の細いグレーチングへの点検後の補修
	（高架下通路） ・直線的な経路動線の検討 ・視覚障害者誘導用標示の設置 ・グレーチングの点検後補修
	（代田八幡線） ・南側の歩道未設置区間の歩道空間確保 ・交差点部の視覚障害者誘導用標示の設置 ・駅から病院の玄関口までの通路に屋根設置
	（蔵子線） ・基準に沿った整備

施設	主なバリアフリー上の課題
道路（市道）	（野口道下１号線、野口道下２号線） ・歩道未設置区間の歩道空間確保 ・交差点部の視覚障害者誘導用標示の設置
	（野路鐘鋳場線、弥五郎足洗１号線） ・歩道空間確保 ・交差点部の視覚障害者誘導用標示の設置
	（蔵子五丁目蔵子三丁目２号線） ・歩道空間確保 ・こう配の解消 ・交差点部の視覚障害者誘導用標示の設置
交通安全	・音響信号の設置 ・信号点灯時間の見直し ・横断歩道に視覚障害者誘導用標示、エスコートゾーン設置 ・横断歩道設置

４．八幡駅周辺地区の生活関連施設、生活関連経路の設定

（１）八幡駅周辺地区の生活関連施設、生活関連経路

○生活関連施設

生活関連施設とは高齢者や障害者等が利用する施設のことであり、駅、官公庁、福祉施設、病院、文化施設、商業施設等が対象となります。このうちいずれかの施設を生活関連施設とするかについては基本構想を策定する市町村の裁量とされています。ただし、重点整備地区においては生活関連施設の選定対象となる施設のうち特定旅客施設や特別特定建築物に該当するものがおおむね３以上所在する必要があるため、このことを考慮して生活関連施設を選定します。

タウンウォッチング調査、市街地の広がり、通常徒歩圏の範囲等を踏まえ、生活関連施設は８施設としました。

≪選定の考え方≫

高齢者や障害者等が日常生活においてよく利用する施設として、旅客施設、特別特定建築物等に該当する施設や駅から最寄りの日用品販売店としています。

また、公園については、高齢者や障害者等が日常生活において使用する施設としてのほか、また経路上の休憩ポイントとなるようバリアフリー化を図ることは重要と考えられます。

≪生活関連施設≫８施設

【公共交通】① 八幡駅

【建築物】 ② 新市民病院

③ 武道館

④ 老人福祉施設たんぽぽ

⑤ Ａコープ中部店

【都市公園】⑥ 弥五郎第１公園

⑦ 弥五郎第２公園

⑧ 農ヶ上公園

※網掛けはタウンウォッチングで確認した施設

○生活関連経路

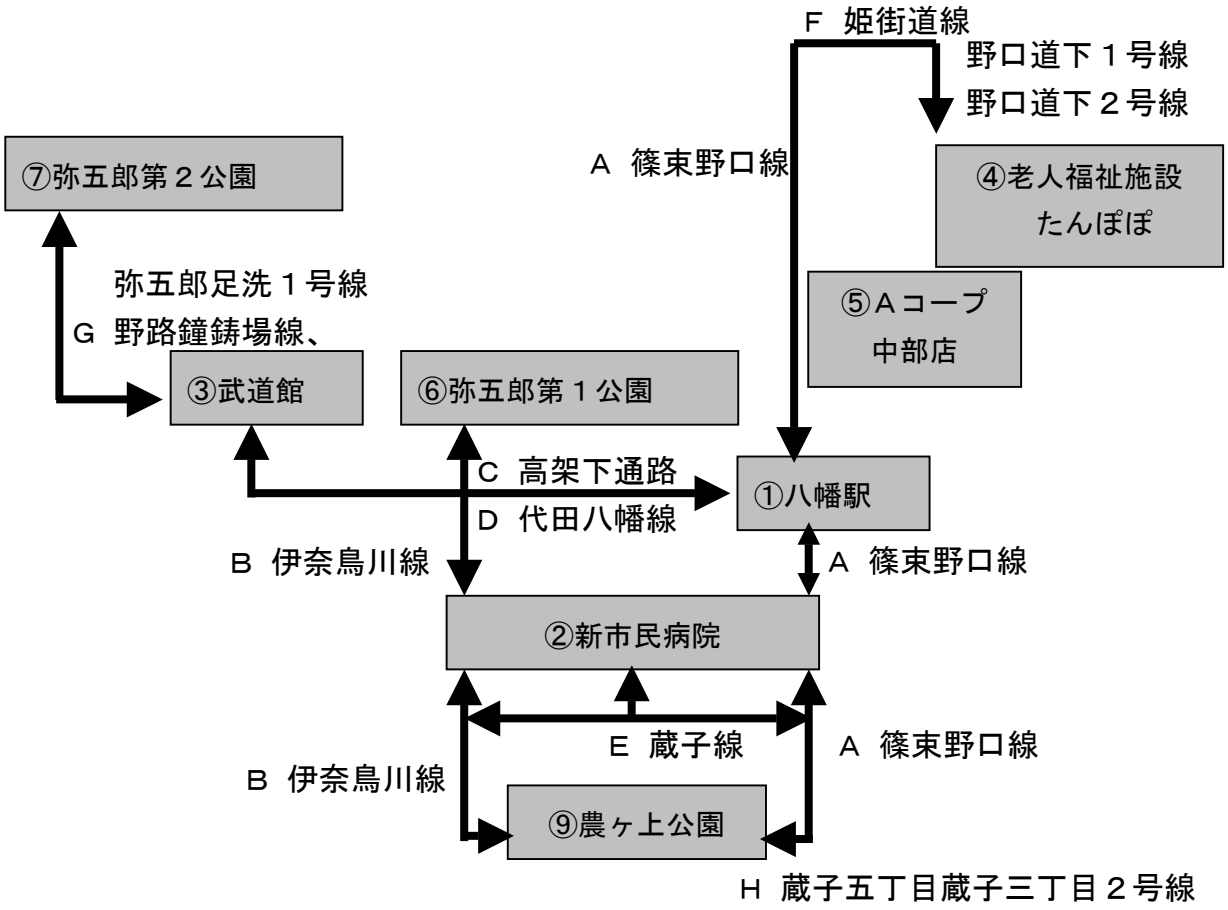
生活関連経路は、生活関連施設を相互に結ぶことによりバリアフリーのネットワークを形成していくものです。生活関連経路には一般交通用施設として、道路、駅前広場、通路、その他私道等にあっても一般交通の用に供するものは生活関連経路とすることができます。

≪選定の考え方≫

生活関連経路として、生活関連施設を結ぶ道路および駅前広場、通路等にあって、そのうち道路については、原則、歩車道分離のできる路線を選定します。ただし地形による地理的条件等を加味し、最適な生活関連経路として位置づけます。

《生活関連経路の候補》８経路

Ａ　篠東野口線
Ｂ　伊奈鳥川線
Ｃ　高架下通路
Ｄ　代田八幡線
Ｅ　蔵子線（計画中）
Ｆ　姫街道線、野口道下１号線、野口道下２号線
Ｇ　野路鐘鋳場線、弥五郎足洗１号線
　　（武道館～弥五郎第２公園）
Ｈ　蔵子五丁目蔵子三丁目２号線

※網掛けはタウンウォッチングで確認した施設

【生活関連施設と生活関連経路のネットワーク】